いわき民報

發行所
平市田町48 電381 176 1222
いわき民報社
編集兼印刷發行人 田原登

磐崎一の美人絞殺さる

山林内で肌着一枚の無慘な姿

十六日午前十時半ころ磐崎村上湯長谷長倉北區七二常磐炭礦磐崎坑採炭夫松本平四郎（五〇）さんは突然消息をたった長女の磐崎坑藤原寮炊事婦悦子（二一）さんが同村長倉鐵砲場地内の晝なお陰氣な山林内で絞殺され肌着一枚の無慘な姿で仰向けの死体になっているのを發見、平地區署に届出た

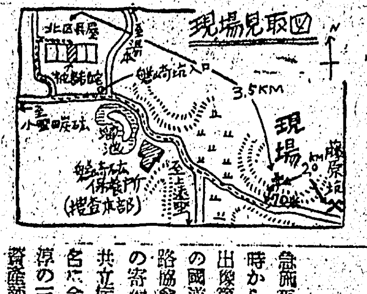
彼女は同村一の美人といわれているしとやかな娘で常に藤原寮に寄宿し實家には時たましか歸宅しなかったが十二日夕刻ヒョッコリ歸宅、十三日に支給された給料袋を母タマ子（四〇）さんに渡し小遣錢として千百円を懐にし一泊の後十三日の二番方（正午）の仕事に間に合せるため午前十一時ころ出掛けたまゝ消息を斷っていたもの

父親はこれを心配し、同炊事場へ連絡したが出勤してない事がわかって心當りの場所を捜した結果十六日午前十時半ころに到り磐崎坑の實家から藤原寮に通ずる同村長倉地内の山林内で發見されたもの、死體の附近にはチリ紙と圖書一冊が散亂し彼女は上衣を脱されタッタ肌着一枚でズロースは無く白ろうの如き死体は雨にうたれ仰向けにされ現金千百円も懐になく首には絞殺したとみられるネッカチーフが巻きつけてあり他の衣類は見當らない、殺人現場周邊は磐崎坑から藤原寮に通ずる巾一米程の近道の山道で普通は藤原坑への通勤路に當てられ余り人通りのない淋しい場所である

インテリで信仰家

彼女一家は昭和二十二年五月滿洲から引揚げ同炭礦に勤務していたもので悦子さんは滿洲で女學校を卒業、文學好きな女性で最近平市のカトリック教會に通っていた信仰家で常にバイブル新女苑、婦人公論、ゲーテハイネ詩集等を愛讀し特に飜譯物を好んでいたという地方のインテリ娘で近所の話では至って眞面目で氣立のやさしい人受けのよい乙女だった、彼女は引揚直後磐崎鑛建築資材課に事務員として勤務中同所の大和田美好（二四）と二十四年三月に戀愛結婚したが性格の相違で二十五年二月離婚、その後炊事婦として働いていたが最近藤原鑛の採炭夫田代勇（二五）と結婚する約束まで交されていた

平地區署では捜査本部を同村磐崎こう保養所に設け急報に接して縣本部から本田刑事部長、堀川鑑識課長の一行十六名が十六日午後八時半ころ現場に到着、十七日午後實地檢證を行い死体の解剖は同日夕刻東北大學法醫學教授村上博士執刀のもとに長倉病院で行った、同本部では湯本署、平市署の應援で直に捜査を開始物盗りと情痴關係の兩方面から基本捜査を進めているが、この捜査線上にたまたま十三日午後十二時十五分ころ保養所附近を悦子さんが通っていたというのを見たという人が現われたが、その後會っている人がないので十三日午後一時ころの犯行とみられ、又美貌の彼女をめぐる五人の男も現われて來て捜査員を緊張させて來た



寫眞は殺人現場で實地檢證の刑事たち、圓内は殺された悦子さん

親思いの娘でした

母涙で語る

母タマ子さん談＝悦子は氣立てもやさしく親孝行な娘でした女學生の頃からむずかしい飜譯本やキリストの本等を愛讀して最近では平のカトリック教會にも通っていた様でした、十三日の晝近く行って來ますと出掛けたのが此の世の最期だったのです、親思いの可愛い素直な娘だったのに…

田代勇氏談＝私は十三日の午前六時頃から午後二時ごろ迄一番方として磐崎坑内に居り十四日の午前六時半ごろ寮を出て郷里の山形へ父の法事に行きました、十五日の午後七時ごろ悦子の父親から、イクコイカヌカヘンマツとの電報を受取り、十六日の午後六時頃歸寮したところ悦子が殺されたことを聞いてビックリしました悦子との結婚話は事實でした

黒澤醫院
院長 黒澤廣
小名濱町蛭川南1
（第一小學校前）
電話45番

組織代表懇談會開く

兩論に分れ結論得ず

常磐地方勞働戰線の統一を協議する組織代表懇談會は十六日午前、時から平市勞働會館に開き磐炭勞、日鑛常連、呉羽化學、日教組等の代表が參集「總評」を巡る地方勞働戰線統一を如何なる形にして進めるかにつき協議、磐炭勞としては組織の決議から總評の下部組織として進めるべきだとの主張に對し、他の組織では總評の動きが強化されない今ハッキリと下部組織にするという線でなく「總評に指向する樣」という點に幅をもたせて進むべきだと主張してそれぞれ見解の一致は得られなかった

賃上げ正式に申し入れ

廿二日團交

日鑛常連常任斗爭委員會は十六日午前十時から平市勞働會館に開き『二月以降新賃金斗爭に實力行使を含む』組織の決定に對し東部鑛連に正式申入書を提出することに決定、十七日午後連盟に對しこの旨申入れると共に賃金交渉を二十二日にもつ樣要望した

山田村大昭炭鑛では十四日組合大會で賃金交渉で決裂の場合は實力行使を行うことを決定、戸部系の戸部、山田、平坑、磐前、高路の各勞組では留冬中に決定し大日本勿來炭鑛勞組では十日の組合大會に諮る

防空壕居住者に住宅與えよ

タク鉢金を寄託

かわいそうな防空壕居住者に『住』を與えようと小名濱佛教會では十六日中島方郭をタクハツしたが四千四百九十二円を得たので十七日これらの人々に對する住宅建設資金の一部にと同町役場へそのまま寄託した

イワシ一万二千貫揚る

大群來襲に濱は張切る

十六日小名濱港に一萬一千貫の大羽イワシが水揚げされた―イワシ群來襲の報に朝から出動した小名濱町野崎貞行氏所有壽和丸が六千貫、同伊藤房義氏所有共德丸が三千貫、同三代義勝氏所有勝丸が二千貫をいずれも小名濱港三、四マイル沖合で漁獲したもので相場は貫當り二百円、まだホウドシイワシに加工しないで生イワシを樽詰めにして各地へ發送した

このイワシは相當の大群でまだ漁場にはウヨウヨしていると言う漁夫の話だが、これに刺戟されて續いて四統のアグリ船が直ちに出港準備をととのえており早くもイワシ群來襲の報に〈ママ〉は大きな期待をよせている

十七日午前中のイワシ漁況は前日に引續き有望で小名濱町野崎貞行氏所有壽和丸が一千貫を漁獲、正午頃水揚げしたがこの爲漁網の一部を破られた

平市急施市會開く

寄附金その他を可決

急施平市會は十七日午前十一時から開き昭和二十五年度歳出豫算費目更正の件で土木費の國道補助費四十万円を縣道路協會寄附金三十万円その他の寄附金十万円と決定、磐城共立病院組合議會議員定數三名に金古議長、酒井保、木村淳の三名が選ばれたなお固定資産評價員選任については本町字三函元札幌國税局間税部長の柏木淳氏が市會の同意を得て任命された

警察後援會強化を協議

廿日植田で

植田地區署では來る二十日地區町村長を招き警察後援會の強化に就て懇談會を開く

お婿さんを欲しい

獨身の老クリスチャンから便り

内郷町では失業者が多く働きたくとも働けないで困っている人もありその中には体力を持て餘している頑強な勞働者がいるでしょう、ボンクラ頭でもいいからそのような男性をおむこさんに貰いたいと云う求婚の手紙が十七日朝内郷町役場宛にひょっこり届けられた、手紙の主は岩瀬郡長沼町に住んでいる當年五十七才の長谷川とらさんで、とらさんはミッションスクールを卒業したキリスト教徒で結婚は罪悪だという潔癖な宗教心から獨身を通して來たが年を取るに從って前途が案じられ、老後が頼りないから子供のいる農業に耐えられる強健な勞働者に身をたくし餘生を送りたい、田も二反あり鶏、兎、山羊等家畜も多く飼っているから私と一緒にそれも一緒に貰って欲しいと書いてある

二百四戸に各一万圓

内郷で鑛害費支出

内郷町鑛害關係委員會は十三日午前九時から役場會議室に開催した結果町内井戸所有者（二〇四戸）に對し井水が濁るため鑛害費として各戸に一万円交付並に既設水道鐵管を町に無償交付することを決定、調印式を行った、尚上水道は二月上旬通水の豫定であり企業委員會は二十日午前九時から役場會議室に開催水道料金施設其の他水道條例に就き協議する

講堂を新築

御厩小で

内郷町教育委員會は十六日午前九時から御厩小學校に開催、校舎南側に總工費百五十万円七間－十二間建坪八十四坪の講堂を新築することになり二月上旬着工する、尚完成は本年中の見込み

詐欺犯擧る

湯本町笊井無職前科三犯伊藤由松（三〇）は十一日午後三時ころ同町高倉七〇無職酒井文雄さん方を訪れ小野田炭鑛運輸課前に闇物資がある、だが他人に發見されると困るから外套（三千五百円相當）を貸してくれと嘘をつき詐取したことが判り十六日湯本町署に捕まった

傷害であがる

内郷町白水字入山無職天海留（一九）は去る一日午後三時ころ同町綴字一の坪踏切附近で同町内町字前田常磐炭礦親和寮採炭夫伊藤英雄（二六）さんに因縁をつけ左眼を撲り全治十日間の傷害を與えたことが判り十六日内郷町署へ

チフス 小名濱町竹町九高橋勘（一七）さんは十六日腸チフスと決定、十七日隔離

天氣予報 十七日

【今晚】北西、風よい天氣
【明日】北よりの風晴一時曇夜間冷込み強い、海上今明日とも多少風波あるが大体おだやか

質
平市大町 若松醫院東側通り 花澤質舗

眼科
女中さん募集
18才前後
安田醫院
平市紺屋町 電1225
平文化劇場斜向側

佐々木小次郎

構想一年有余大東寶が全機能を集中し
一億一千万圓の巨費を投じて製作し
日本映畫の面目を一新せる空前絶後
世紀の豪華巨篇

【前賣券（18日まで發賣中）50圓 當日 70圓】

20·21日
平驛前－第二イワキ
無料バスを下記時間運轉致しますから何卒御利用下さい
平驛前發 14時16時18時
第二イワキ發 15時17時19時21時

★スタッフ★
製作 森田信義
〃 宮城鎭治
原作 村上元三（朝日連載）
脚本 村上元三
〃 松浦健郎
〃 稲垣浩
演出 稲垣浩

★キャスト★

佐々木小次郎	大谷友右衛門
兎彌	山根壽子
市波兵介	淸川荘司
市波民部	水島亮太郎
伊之瀬東馬	徳大寺伸
島兵衛	藤原釜足
小里	濱田百合子
南屋十兵衛	月形龍之介
奈美	高峰秀子
曾呂利伴内	山本禮三郎
大岸七太夫	御橋公
福島正則	柳永二郎
福島丹波	葛木香一

19日より
白熱の大公開
平日 正午 日曜10時
内郷
第二イワキ

莚旗の歴史（下）

高萩精玄氏の「岩城史を讀む」

高木稻水

本書の文章は朗々として平家物語を讀むような名文であり、平城丹後澤の人柱として有名な菅波丹後とその孫彌藏に依つて卷き起る高久騷動内藤侯の家老松賀族之助の陰謀とそれに關連して起る淺賀竹右衛門の主君の仇討、更にそれによつて惹起される小姓騷動の因縁ばなし、更に本書の主要部分とも稱すべき元文の磐城騷動の顚末の三事件が中心となつており莚旗を押し立てて百姓がおかみと抗爭した歴史ともいうべきである。本書を讀んで私の特に興味深く感じたのはこれらの事件を批判した痛烈骨を刺すような筆者の語句であつて、たとえば菅波丹後の孫彌藏が祖父の人柱になつたお蔭で山一躍山代官に取り立てられるや身の程も知らずに職權を笠に百姓だちを苦しめたため鳥居侯が出羽の山形にお國替の折、彌藏を殺そうとして下高久に百姓一揆がぼつ發した。鎭壓にあたつたその時の役人の人權蹂りんの暴狀を叙しては『騎馬十二人、足輕百人下高久村に到り罪あるも罪なきも見つけ次第搦めとり一所にたく刑にぞ行ひける。誠に下愚は遠き慮なく、天命を恐れず遂に身の禍を招く。然るに上の之を制するも亦壓抑手段を以てす暴を制するに暴を以てす。我また何をかいわんや』と慨嘆し松賀族之助が女色を以つて主君左京亮義概をたぶらかす段を述べては『上荒み下廢るれども佞臣へつろうて諫めず忠臣は口を閉じて谷にかくる』といつの世にも正義の士は弱く憎まれつ兒は橫行する事を嘆じ元文の百姓騷動蜂起の實狀を叙しては『村村の百姓大いに怒り、我々の生命を安堵せんが爲の上なるべきに却つて我々を塗炭に苦しめんとは、さてさて口惜しき次第かな』と當局者の苛斂誅求を怒り平城の武士どもが一揆にかこまれて籠城した情況を書いては『かくて廿七日迄（九月十八日より）籠城しける故、城中更に糧食なし。嗚呼上として下の安寧を保つ能はず、剰へ武士として百姓どもに取り圍まれて飢に苦しめらる事前代未聞なり』と平生は大小をたばさんで百姓町人に威張散らしていた武士のいくじなき態度を皮肉り、七人の騷動主謀者が鎌田河原で辭世を詠んで打首になつた有様を叙しては『言拙く、辭陋しといえどもその志操確固として勇憤悲そうの氣言外に溢る。嗚呼匹夫にして尙かくの如し、君の祿を食み君の衣を着る者愧ることなからんや』と百姓の態度を賞揚し、役人のふがいなさを痛罵している類である。

孔子曰く『苛政は虎よりも猛なり』と、苛政とは何ぞや稅が高く取り立てのきびしいむごい政治である。岩城史の高久騷動、元文の百姓一揆等はとりもなおさず苛政の然らしめる所である。大抵の無理は『泣く兒と地頭には勝てぬ』と唯々諾々羊の如くおかみの命令に服している百姓も愈々となると立ち上つて猛虎の如く官に抗議する行動にでるのを辭さぬのである。即ち政治の局にあたる者は百姓の忍耐にも限度があるということを知るべきである。

本史は鄕土史として高校中學生に社會科の一部として讀ましめるに適するばかりでなく、直接政治の局にあたる官公吏特に稅務官吏、警察官吏が讀んで人心の機微を察すべく間接政治の局にあたる市町村議員等が讀んで鄕土の苛政の依つて來たる所を思うべきである。國史、鄕土史は決して太平洋戰爭前のわが國の國史敎科書の樣に善政美談の集積ではない。イギリス、フランス、ロシヤどこの國の歴史にも暴君があり苛政があつたのである。磐城の鄕土史だけが百姓騷動史ではないのである殆んど駄足と思われる七〇頁の『現代公職關係者名簿』をつけたのは直接間接政治にたずさわるこれらの人々に本書を讀ませたいと云う志賀君の深慮に出たものかも知れぬ（完）

平に兒童相談所開設

縣會通過 身體不自由者を收容

平市では先に縣に對し兒童相談所を平市に開設する樣陳情中だつたが十六日縣から『この希望が縣會を通過した』との通知を受けよろこんでいるこの陳情は身体不自由者（啞も含む）や白痴、不良等の兒童に對し科學的施設を設けた兒童相談所で嚴密な測定を行い、これに基いて適切妥當な指導や處置をとるもので縣下には福島市にあるだけ、平市に出來れば二つになるが多分福島市の支所になる豫想、この相談所は市内に新設されるもので未だ敷地や建設豫算等はハッキリしてない

競輪場中間檢査行う

二つの注意を受く

平市競輪場の中間檢査のため十六日、仙台通産局機械金屬課佐藤事務官、自轉車振興會連合會檢定指導委員杉本兼吉氏ら東北地區競輪施設改善委員會の委員が來平、石山委員長、渡邊土木課營繕主任らの案内で現場を視察

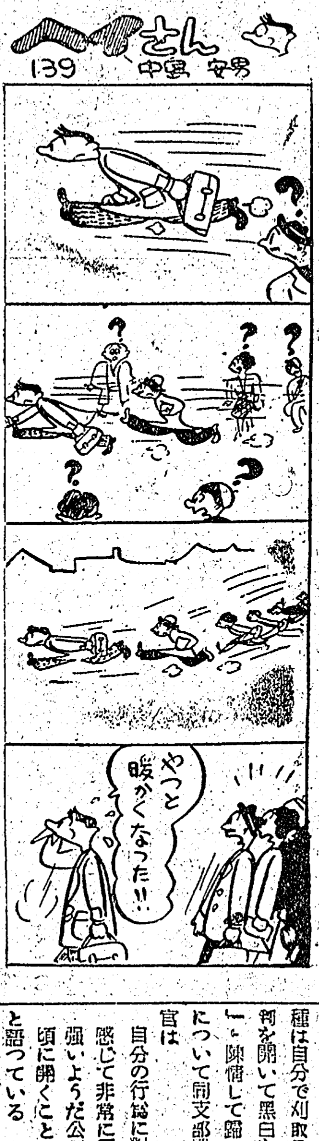
△競輪選手の控室は設けてあるがこれは大衆の前で休憩しては緊張するので取拂つたがよい

△場内の投票所（穴場）と觀覽所が余り近すぎる—との注意を受け、市では選手控室を取拂うこと、投票所は變更して距離の遠い方にしこれを拂戻所に振替えることになつたなお竣工檢査は二月三日の開場式に行う

學區制改革

二月町會へ

小名濱町では目下建築中の第一中學校の學區制の問題について早速に決定しなければならないため十九日午前九時より敎育委員會を開き二月定例町會に提出する原案について協議する



役員を改選

自勞組湯本支部

自由勞組湯本支部では去る十三日正午から湯本中學で第二回定期大會を開き左の通り役員を改選した

△組合長鈴木重昌△副組合長有賀新助、角田康男△書記兼會計金仙均

敎育視察へ

平市内小中學校敎務主任は二十五日から三泊四日で靜岡長野方面に學校經營、新敎育の實際等に就き敎育視察を行う

鄕土のため微力を捧ぐ

内鄕町の高萩浩博士歸鄕

内鄕町綴驛前高萩桂次郎氏長男高萩浩氏は東北大學の附屬醫學專門部の敎授をするかたわら、同大學中澤内科で終戰以來内科を專攻研さんを積んでいたが、在職四年の功成り去る十日歸鄕し、父君の開業する高萩醫院で内科、小兒科の診療に從事する事になつたが『鄕土の人々の保健の爲微力を捧げたい』と語つている

高萩博士は磐中から山形高校に進み、東北大學醫學部を卒業と同時に昭和十六年海軍に應召 中尉に任官して終戰を迎え、再び東北大學の中澤内科に歸つて研究を積み、同大醫學部の新進敎授としても名聲が高かつた、昭和二十四年の春授與された博士の學位は血液學の研究に主力が注がれ、内科、小兒科の權威として地方刀圭界から前途を囑目されている

居宅侵入で擧る

小名濱町字汐留一八網大丁松本秀雄（一八）は十六日午前二時半ころ小名濱町字元分一ナニワ亭こと寺西せい方の便所窓口から侵入しようとしたところを居宅侵入現行犯で小名濱町署に捕まつた

明朗村の建設へ

大野村で討論會開く

大野村公民館主催による各種職域連絡會は十二日同公民館に西山村長、千馬上村會議長、千葉中學校長、渡邊小學校長、吉田婦人會長渡邊青年會長行井協同組合長らがそれぞれ一人十分間づつのシンポヂア（講演式討論）を行い各職域からの所信發表と討論を行つたが明朗村政の建設にき與するものとして村民の好評を受けた

元赤旗記者淸野轉向か

公判を急いで吳れと陳情

内鄕町字幕ノ内一六元アカハタ記者淸野常雄（二八）は二十四年七月卅日の第五回衆院考査特別委員會において『平事件は騷擾ではない、當日警察署でインターを歌い赤旗を振る事は署長が許可した筈である』との證言をなした事を同委員會で僞證と認定され書類を地檢平支部に送附されて昨年八月二日同支部松本檢事から僞證罪の疑いで起訴されたが其の後同人は自分の理想とする共產主義に矛盾があると感じ昨年十一月に日共石城地區委員會に脫黨屆けを出し其の後四倉セメントに就職したが地下工作に來たのではないかとの色眼鏡で見られる爲に同社を辭職する等何處にいつても永續きせず、病弱な妻を働かせて居る爲に心苦しく感じて去る十二日地裁平支部を訪れて『自分で播いた種は自分で刈取るから早く公判を開いて黑白をつけてくれ』と陳情して歸つたが、これについて同支部武澤主任書記官は

自分の行爲に對して責任を感じて非常に反省の態度が強いようだ公判も二月初旬頃に開くことになるようだと語つている

衛生擔當者會議を開く

來る十九日

平保健所では十九日午前十時から平市公會堂日本間で管内各市町村、各事業場の衛生擔當者會議を次の課題で開く

一、二十六年度の豫防接種について、發診チフス對策について、狂犬病豫防法改正に伴う事務處理について

車中で暴れ

身柄を送檢

平市字白銀町二一日刊タイムス記者渡邊幸助（二八）は十三日夜六時半頃泥醉して常磐線植田、平間で乘合せ中の平市六八町四二日雇大塚久次郎さん外二名に對して些細な事に因縁をつけ暴行を加えた容疑で十五日平市署から身柄送檢された、尙同人は去月二十六日暴行罪で地裁平支部から懲役一年、執行猶豫二年の判決を言渡され二日地檢平支部から控訴中である

二十一年九月二日夜湯本町三函無職比佐テル（五九）さんののどを締めつけ人事不省中に暴力を加えた上同女を窒息死せしめて同町三函地内山林に棄てた北海道紋別郡生れ住居不定無職尾崎德保（五二）は二十三年七月二十二日に强盜强姦、强盜殺人並びに死体遺棄で地裁平支部から死刑の判決があり、即日仙台高裁に控訴しその後宮城刑務所に在監中であつたが昨年九月二十二日肺結核、結核性腹膜炎で死亡したために棄却となつた

ラジオ JOCP JOHQ
【18日】
ローカル
郡山放送
後六・三〇 平若松通信第六五報 福島民報平文社長金子公

大衆食堂
新築落成開店
皆樣の明るい靜かな大衆食堂が落成開店致しました
氣輕くお家族連れにて御來店下さい
小宴會 商談 會合にはぜひ御利用下さい 御相談に應じます
出前 迅速
富士食堂
平市聚樂館前通電六七七

優秀 ミツウロコ
木炭 煉炭 棒炭 薪
市原商店
平市一丁目電244
木炭倉庫 平市才槌小路電499
燃料の需要期です
●御註文をお願いします

明るいお座敷を
御宴會 商談
御同件に
御利用下さい
（お酒持込歡迎）
お料理仕出し
燕樂
平市材木町電1273

KIKUYA
河合のオルガン ピアノ
キクヤ樂器店 平二角

D.P.と修理は
カメラの茂木で
平和通り 電1092

品質最高
リスカレー
（純粹輸入原料使用）
リスコショー
リス洋カラシ
リス七味唐カラシ

看護婦募集
產婦人科 性病科 外科
久保田產婦人科醫院
院長 久保田
副院長 久保田貞一
小名濱町横町電一二

セトモノの御用は
★御名入も御引受け致します
平市一丁目・電229
久 武田セト店

防寒用
洋服 洋品 服地
高級品 格安品 各種豊富
進 丸進
平市銀座通

家具 専門の店
桐本塗タンス
洋服タンス
ベビータンス
【大特賣中】
まるが
平 銀座 電223

★★★★★★★★★
五一年の服裝の店
新型セビロ ズボン オーヴア
ジャンバー 學生服 セーター
平市 中央通り 銀座通り
盛高屋
電話一〇九二番

外科一般
放射線科
【入院隨意】
馬目醫院
小名濱町古湊
電話五三〇番